

2018年度 診療報酬・介護報酬改定からみた リハビリテーション職種に期待すること ～他職種と協働する上での課題と対策～

今年度は、2018年の医療介護保険同時改定を踏まえた在宅リハビリテーションの指針を確認するとともに『他職種との協働』をテーマとしました。

特別講演は、厚生労働省担当官から「2018年度診療報酬・介護報酬改定からみたリハビリテーション専門職に期待すること」、基調講演は在宅医療に従事されている医師から「在宅医療からの訪問リハビリテーションに期待すること」。シンポジウムでは、訪問リハビリテーションと訪問看護の協働、訪問リハビリテーションと介護支援専門との協働、訪問リハビリテーションと訪問介護との協働について、課題を共有しながら対策を討論し、一定の方向性をまとめていきます。

一般の方、医療関係・福祉関係職種の方々にご参加頂けますので、お知り合いの方お誘いあわせの上、お越しただければ幸いです。

講演

- 平成30年度診療報酬・介護報酬改定からみたリハビリテーション専門職に期待すること
- 在宅医療からの訪問リハビリテーションに期待すること

シンポジウム

- 訪問リハビリテーションと介護支援専門員との協働に向けた現状と課題
- 訪問リハビリテーションと訪問看護との協働に向けた現状と課題
- 訪問リハビリテーションと訪問介護との協働に向けた現状と課題

日程

2018年5月20日（日）

9：30～12：50（受付開始8：45）

会場

東京ビッグサイト（東京国際展示場）
レセプションホールB

東京都江東区有明3-11-1 ※ゆりかもめ「国際展示場正門」駅下車 徒歩約3分

参加費

1,000円（定員：500名）

※どなたでもご参加いただけます

訪問リハビリテーションフォーラム2018

プログラム

1. 開会式（9：30～9：35）
2. 特別講演（9：35～10：15）
『平成30年度診療報酬・介護報酬改定からみた
リハビリテーション専門職に期待すること』

3. 基調講演（10：15～10：55）
『在宅医療からの訪問リハビリテーションに期待すること』

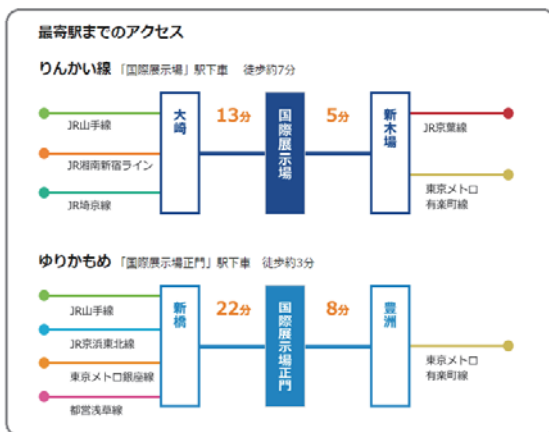
～ 休憩 10分間 ～

4. シンポジウム

- ① 訪問リハビリテーションと介護支援専門員との協働に向けた現状と課題（11：05～11：25）
中林 弘明 氏（一般社団法人 日本介護支援専門員協会 常任理事）
 - ② 訪問リハビリテーションと訪問看護との協働に向けた現状と課題（11：25～11：45）
佐藤 美穂子 氏（公益財団法人 日本訪問看護財団 常務理事）
 - ③ 訪問リハビリテーションと訪問介護との協働に向けた現状と課題（11：45～12：05）
馬袋 秀男 氏（一般社団法人『民間事業者の質を高める』全国介護事業者協議会 特別理事）
- 全体討論（12：10～12：40）

5. 閉会式（12：45～）

6. 終了（12：50）



お申し込み

FAXまたは事務局代行 株式会社geneのホームページよりお申込が可能です。
 (www.gene-llc.jp もしくは 検索サイトにて 株式会社gene と検索)
 右記QRコードからのお申込も可能です。



お申込QRコード

訪問リハビリテーションフォーラム2018 申込用紙

FAX:050-3852-1905

お名前	フリガナ	職種	
			TEL.
ご勤務先	フリガナ	連絡先	FAX.
			e-mail.

当日参加の場合もこちらの用紙にご記入の上、受付までご提出ください

※ご記入いただいた個人情報は、本フォーラムの目的以外に使用いたしません

事務局

一般財団法人 訪問リハビリテーション振興財団
 〒108-0023 東京都港区芝浦3-5-39 田町イーストウィング6階 HP：www.hvrpf.jp

お問い合わせ

事務局代行 株式会社 gene (ジーン)
 HP：www.gene-llc.jp E-mail：jimukyokudaikou@gene-llc.jp
 TEL：052-325-6611 FAX：050-3852-1905
 ※フォーラムに関するご質問などは、株式会社 geneが一括して受け付けております